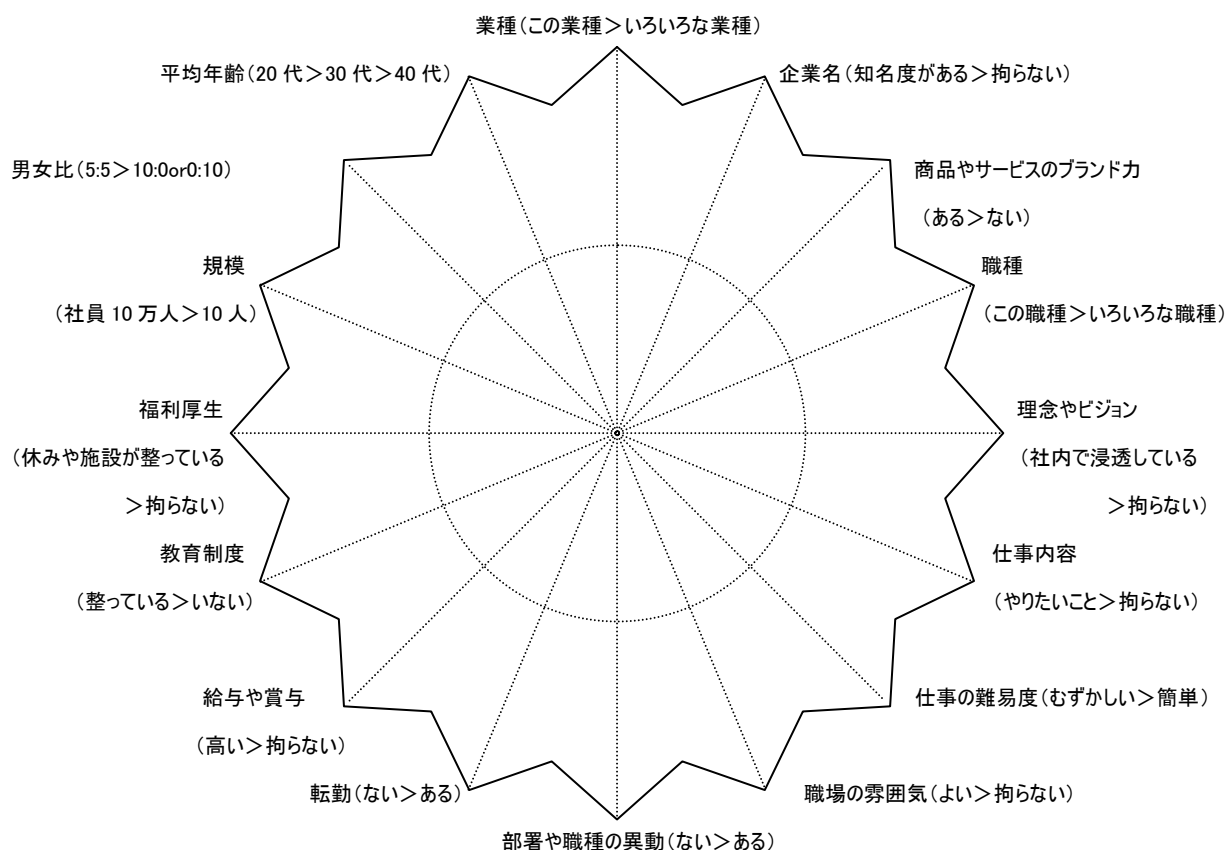


➤ 仕事探しの16エレメント・フラワーを描こう ver.5

＜業種、企業、職種、理念やビジョン、仕事内容、仕事の難易度、職場の雰囲気、商品やサービスのブランド力、異動、転勤、給与や賞与、教育制度、福利厚生、規模、男女比、平均年齢＞の優先順位

■ 描き方

- (1) まず各エレメントごとに、自分の価値観を点で打とう
- (2) その際、かっこないの＞の左側にあるものを外に、右側にあるものを内に書こう
※たとえば業種の場合、「この業種」という絞りがある場合は外側に、「いろいろな業種」という場合は、内側に点を入れる
- (3) 点を16エレメントに入れたら線を引こう。それが君の価値観のカタチといえる
- (4) より具体的にするために、数字や固有名詞などを入れていこう
※たとえば業界の場合、食品メーカー、都銀、マスメディアなど
- (5) そのなかでも特に重視するものはなんだろう。3大エレメントを★印にするなど自分の優先順位を考えていこう

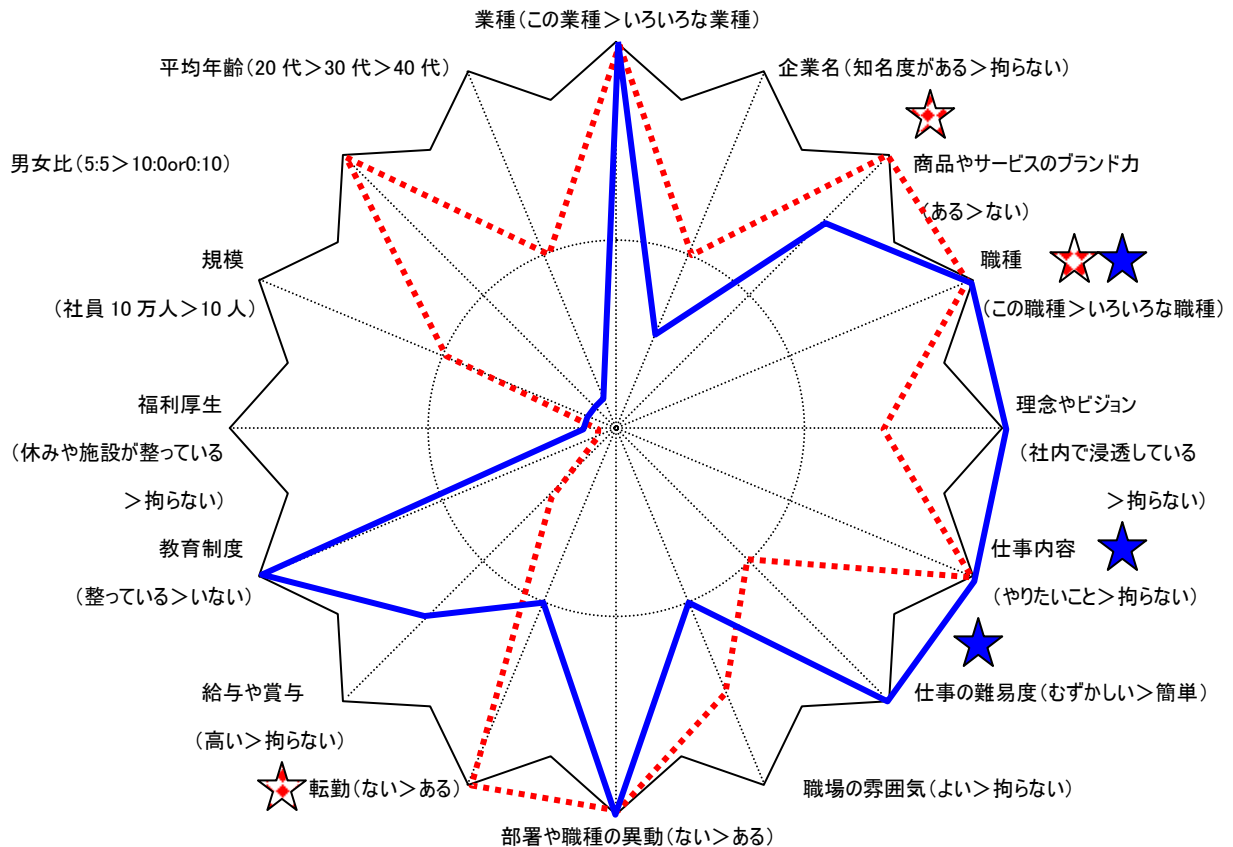


- ・ ほかにエレメントがあるかもしれない。どんどん修正して描いてみよう
- ・ 価値観は変化していくもの。変化を感じたら描いてみよう
- ・ 価値観は人に否定されるものではない。自分がじっくり絵を描こう

ご参考

➤ **仕事探しの16エレメント・フラワーを描こう 本田勝裕の場合**

-● 1985年 本田勝裕 大学4年生の頃
-● 2005年 本田勝裕 (有)ポインタオフィス設立時



本田の場合、この15年間のあいだに変化があった。おそらく就職活動をする前、その途中でも変化はあったと思う。つまり価値観は変化することが前提なのだ。その上で、変化しなかったところもあるのだ。

この16の要素以外に「人」という人もいる。人を基準に評価するというもの。これもまた間違いではない。ただ「どんな人か」はそれぞれ異なるだろうから、それを具体化できるかどうかが重要。